

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
1	女 60代	骨粗鬆症 (なし)	20µg (1日間)	アナフィラキシーショック
				既往歴 関節リウマチ
				副作用歴 詳細不明の抗生物質による下痢
				アレルギー歴 なし
				投与 56 日前 臨床検査結果 : WBC 8,200/µL, Eos 1%, CRP 0.68 mg/dL
				投与開始日 (発現日) (投与中止日) 本剤20µg投与開始。 初回注射後、息苦しさ、背部痛が出現。顔面紅潮の皮膚 症状あり。胃腸症状は不明。 SatO ₂ 99%, 血圧230 mmHg台、脈拍140/min台 臨床検査結果 (10時頃) : WBC 8,000/µL, Eos 1%, CRP 0.86mg/dL 静脈血液ガス検査結果 (13時半頃) : pH 7.432, PO ₂ 34.5 Torr, PCO ₂ 38.7 Torr, BE 1.6 mmol/L, HCO ₃ ⁻ 25.3 mmol/L 臨床検査結果 (13時半頃) : WBC 15,000/µL, Eos 1%, CRP0.91 mg/dL O ₂ マスク 2L/分投与開始。 薬剤性ショックにてERに搬送された。ER外来にて、エ ピネフリン0.2 mL筋注、クロルフェニラミンマレイン酸 塩、ファモチジン、メチルプレドニゾロンコハク酸エス テルナトリウム点滴静注により治療。 経過観察目的で緊急入院。呼吸苦消失し、バイタル安定。 エピネフリン0.2 mL筋注投与後の血圧 : 170/90 mmHg。 同日、本剤投与中止。
				中止 1 日後 自宅へ退院。
併用薬 : プレドニゾロン, 酸化マグネシウム, オメプラゾール, 葉酸, メトトレキサート, グリチルリチン・グリシ ン・DL-メチオニン配合剤, インドメタシン				